



東国原 英夫

京丹後市民民れんけい推進本部 まちづくり総合戦略アドバイザー

【プロフィール】

東国原英夫（ひがしこくばる ひでお）
1957年9月16日 宮崎県都城市生
元宮崎県知事・前衆議院議員

現在は各メディア、全国各地での講演会、勉強会などに出演し、地方分権のあり方、若者の政治参加について訴え続けている。

著書に創英社/三省堂より「決断の真実」、アスコムより「人生を劇的に変える東国原式勉強法」など他多数。

【就任にあたってのコメント】

コロナ後の地方創生については、住民の皆さんが全員参加していく自治運営により「まち」全体を活性化させていくことが重要です。安全・安心や健康、環境に加えて、「人のつながり」を大切にする京丹後市のポストコロナの地方創生への向き合い方については、なるほどと共鳴しています。

そのために「公」と「民」をつなぐ役割が重要。知事時代の経験も活かして、その部分についてお手伝いできればと思います。